

# 令和3年度栃木県総合体育大会柔道大会 参加にあつたての連絡とお願い

下記の記載事項に従って、安心安全な大会運営にご協力をお願いします。

## 1 大会当日の提出書類について

### ①引率者・生徒・外部指導者

・「中体連会場入場チェックシート 学校同行者体調記録表」

### ②大会役員として入場する教員

・「中体連会場入場チェックシート 健康チェックシート（学校関係者用）」を提出

### ③保護者・見学者（競技委員長が認めたもの）・来賓（柔連関係）

・「中体連会場入場チェックシート 健康チェックシート（大会関係者用）」を提出

## 2 会場への入場制限について

・会場に入場できるのは、事前に事務局に申し込んだ者のみとする。受付でID（選手・監督・役員・見学者・来賓）、もしくはリストバンド（観客）を受け取り着用する。試合会場（第一武道場一階）に入場できるのは、選手・監督・役員・見学者・来賓のみとする。

・観客席は地区ごとに割り振る。隣と1席あけるようにしてください。地区ごとに使用してください。

## 3 観客について

①出場選手1名につき、その選手の保護者1名を2階観客席への入場を認める（団体戦の補欠の選手も含める）。2週間以内に発熱やかぜ症状のあった保護者は辞退してもらう。事前に観客席に入場する保護者氏名と連絡先を事務局に報告すること。なお、当日の変更は認めない。受付で「健康チェック表」を提出する。

②1日目団体戦に関しては、団体戦出場チームの出場選手以外の3年生柔道部生徒の観客席への入場を認める。手続きは出場選手と同様とする。（大会2週間前から検温・健康観察を行い「学校同行者体調記録表」に記入すること。）

③観覧席からの発生を禁止する（選手への激励、健闘を称える場合は拍手で行う）。主催者等による注意を守らない場合は退場を宣告する。

## 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

・すべての入場者は常にマスクを着用する（選手はアップ中もマスクを着用）。

・1階試合会場、2階観覧席の出入り口を分け、人の動線を確定する。

・選手・役員はIDを、観客はリボンを着用する。入口でID・リボンチェックを行う。

・観客席、役員同士の椅子の間隔を、1m以上あけるにする。

・選手は試合時のみマスクを外すことができる。外したマスクは学校名・個人名を記入したビニール袋（ジップロックのような口が閉じるもの）に入れ、所定の場所に置く。マスク用の袋は各自で用意する。

・選手は試合前後に試合場に設置されている消毒液で手指を消毒する。

・出場選手は、選手係の指示に従って、試合場（第一道場1階）に入場する。団体戦は自身の試合の1試合前までのチームが試合場に入場できる。個人戦は、アナウンスに従い、試合を行う階級ごとに試合場に入場する。

- ・顧問、外部指導者の指示や指導については、試合中断中（主審の「待て」から「はじめ」までの間であっても大声での指示・指導を行わない。）
- ・選手同士の声を出した応援はしない。（拍手での応援は可）
- ・生徒は、下足入れ用のビニール袋を持参し、玄関の下駄箱は使用しない。
- ・試合で使用する試合帯（赤・白）については、各学校で用意する。
- ・試合場の消毒は、団体戦は3試合ごとに行う。個人戦は、階級が変わる際に行う。

## 5 参加生徒について

- ・1日目は、団体戦メンバー（補欠を含む）と補助役員生徒のみ1階試合会場に入場できる。それ以外は入場できない。
- ・2日目については、個人戦参加選手と補助役員生徒のみ1階試合会場に入場できる。それ以外は入場できない。
- ・個人戦出場選手が1名の学校は、帯同者1名の入場を認める。（ただし、出場選手が2名であっても、4階級以上離れている場合は、それぞれ帯同者を1名ずつ許可する。）

## 6 計量について

- ・個人戦の計量は、7月29日（木）の当日計量のみ。団体戦はチームごと、個人戦は階級ごとに行う。

## 7 昼食について

- ・大会を円滑に運営するため、**昼食の時間を設定しない。**各自で2階観覧席で飲食する。

## 8 開閉会式は行わない。ただし、階級ごとに表彰のみ行う。